

6年社会 週テスト 第1回実施 (5分)

次の各問いに答えなさい。①～⑩は記号で、⑪～⑳は漢字で書くべきものは漢字で答えなさい。

- ① 都道府県知事は何歳以上から立候補できますか。
ア 満20歳以上 イ 満25歳以上 ウ 満30歳以上 エ 満40歳以上
- ② 市町村長は何歳以上から立候補できますか。
ア 満20歳以上 イ 満25歳以上 ウ 満30歳以上 エ 満40歳以上
- ③ 解職請求の際の住民投票でどれくらいの賛成があれば解職は成立しますか。
ア 3分の2以上 イ 過半数 ウ 50分の1以上 エ 3分の1以上
- ④ 地方議員の任期は何年ですか。
ア 1年 イ 3年 ウ 4年 エ 6年
- ⑤ 現在の消費税は、何%になっていますか。軽減税率を考える必要はありません。
ア 3% イ 5% ウ 8% エ 10%
- ⑥ 直接税で国税にあたるものをすべて選び、記号で答えなさい。
ア 所得税 イ 固定資産税 ウ 法人税 エ 酒税
- ⑦ 間接税で国税にあたるものをすべて選び、記号で答えなさい。
ア 住民税 イ 消費税 ウ 酒税 エ 市町村たばこ税
- ⑧ 国の歳出で一番多いものはどれですか。
ア 国債費 イ 防衛関係費 ウ 社会保障関係費 エ 国庫支出金
- ⑨ 2021年の国の一般会計予算(政府案)の歳出総額に最も近い金額はどれですか。
ア 85兆円 イ 100兆円 ウ 125兆円 エ 500兆円
- ⑩ 国の歳入で公債金(国債)の占める割合として最も近いものはどれですか。
ア 25% イ 35% ウ 45% エ 55%
- ⑪ 地方自治は、住民が積極的に参加することができるため何の学校といわれていますか。
- ⑫ 都道府県知事・市町村長といった地方自治体(地方公共団体)の代表を何といいますか。
- ⑬ 署名を提出し住民の意思で都道府県・市町村に行う権利を何といいますか。
- ⑭ 憲法・法律の範囲内で都道府県・市町村が定める独自のルールを何といいますか。
- ⑮ ⑫や地方議員を解職させることをカタカナで何といいますか。
- ⑯ 国会に設置され、裁判官を辞めさせるかどうかを決める裁判を何といいますか。
- ⑰ 個人の私的な生活や情報を他人の干渉から守る権利を何といいますか。解答らんにあうようにカタカナで答えなさい。
- ⑱ 『すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。』という条文は憲法第何条ですか。
- ⑲ 国の予算案は、何省が中心となって作成しますか。
- ⑳ 三権分立の仕組みを18世紀に説いたフランス人の名前をカタカナで答えなさい。

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
⑪ の学校			⑫			⑬		⑭	
⑮			⑯ 裁判			⑰ の権利		⑱ 第 条	
⑲ 省			⑳						

氏名 _____

6年社会 週テスト 第1回実施 復習用

(5分)

次の各問いに答えなさい。①～⑩は記号で、⑪～⑳は漢字で書くべきものは漢字で答えなさい。

- ① 都道府県知事は何歳以上から立候補できますか。
ア 満20歳以上 イ 満25歳以上 ウ 満30歳以上 エ 満40歳以上
- ② 市町村長は何歳以上から立候補できますか。
ア 満20歳以上 イ 満25歳以上 ウ 満30歳以上 エ 満40歳以上
- ③ 解職請求の際の住民投票でどれくらいの賛成があれば解職は成立しますか。
ア 3分の2以上 イ 過半数 ウ 50分の1以上 エ 3分の1以上
- ④ 地方議員の任期は何年ですか。
ア 1年 イ 3年 ウ 4年 エ 6年
- ⑤ 現在の消費税は、何%になっていますか。軽減税率を考える必要はありません。
ア 3% イ 5% ウ 8% エ 10%
- ⑥ 直接税で国税にあたるものをすべて選び、記号で答えなさい。
ア 所得税 イ 固定資産税 ウ 法人税 エ 酒税
- ⑦ 間接税で国税にあたるものをすべて選び、記号で答えなさい。
ア 住民税 イ 消費税 ウ 酒税 エ 市町村たばこ税
- ⑧ 国の歳出で一番多いものはどれですか。
ア 国債費 イ 防衛関係費 ウ 社会保障関係費 エ 国庫支出金
- ⑨ 2021年の国の一般会計予算(政府案)の歳出総額に最も近い金額はどれですか。
ア 85兆円 イ 100兆円 ウ 125兆円 エ 500兆円
- ⑩ 国の歳入で公債金(国債)の占める割合として最も近いものはどれですか。
ア 25% イ 35% ウ 45% エ 55%
- ⑪ 地方自治は、住民が積極的に参加することができるため何の学校といわれていますか。
- ⑫ 都道府県知事・市町村長といった地方自治体(地方公共団体)の代表を何といいますか。
- ⑬ 署名を提出し住民の意思で都道府県・市町村に行う権利を何といいますか。
- ⑭ 憲法・法律の範囲内で都道府県・市町村が定める独自のルールを何といいますか。
- ⑮ ⑫や地方議員を解職させることをカタカナで何といいますか。
- ⑯ 国会に設置され、裁判官を辞めさせるかどうかを決める裁判を何といいますか。
- ⑰ 個人の私的な生活や情報を他人の干渉から守る権利を何といいますか。解答らんにあうようにカタカナで答えなさい。
- ⑱ 『すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。』という条文は憲法第何条ですか。
- ⑲ 国の予算案は、何省が中心となって作成しますか。
- ⑳ 三権分立の仕組みを18世紀に説いたフランス人の名前をカタカナで答えなさい。

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
⑪ の学校			⑫			⑬		⑭	
⑮			⑯ 裁判			⑰ の権利		⑱ 第 条	
⑲ 省			⑳						

氏名 _____

6年社会 週テスト 第1回実施 解答5点×20=100点

- ① ウ
- ② イ
- ③ イ
- ④ ウ
- ⑤ エ
- ⑥ ア・ウ
- ⑦ イ・ウ
- ⑧ ウ
- ⑨ イ
- ⑩ イ
- ⑪ 民主主義(の学校)
- ⑫ 首長
- ⑬ 直接請求権
- ⑭ 条例 ※「例」を「令」としない。
- ⑮ リコール
- ⑯ 弾劾(裁判) ※「劾」を「刻」、「裁」を「栽」としない。
- ⑰ プライバシー(の権利)
- ⑱ (第)25(条)
- ⑲ 財務(省)
- ⑳ モンテスキュー